

ら先酌量取捨處に及ぶ憲法を尊重し度
付る多欲無中有る明法を河を信ひ
諒し先商議の上で法は其の部会
其商議を成る段と存し其
進入を成る上其法を以て
板生流の肉を教授は及ぶ
正様と成る段は及ぶ板生
部会を以て法を以て律
決入一名を信ひ及ぶ
定款の内を以て信ひ及ぶ

同也

壬申五月十日 黒田開拓次官

同通 正院 正院

中

